

令和9年度
鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科
博士前期課程

農学専攻

学生募集要項

推薦入試	出願期間 試験日 合格発表日	令和8年6月4日(木)～6月9日(火) 令和8年7月1日(水)～7月7日(火) 令和8年8月7日(金)
社会人入試	出願期間 試験日 合格発表日	令和8年6月4日(木)～6月9日(火) 令和8年7月1日(水)～7月7日(火) 令和8年8月7日(金)
一般入試	出願期間 試験日 合格発表日	令和8年8月20日(木)～8月25日(火) 令和8年9月15日(火)～9月18日(金) 令和8年10月30日(金)
特別入試	出願期間 試験日 合格発表日	令和8年12月10日(木)～12月15日(火) 令和9年1月5日(火)～1月8日(金) 令和9年2月26日(金)

鳥取大学

目 次

推薦入試	1 頁
社会人入試	5 頁
一般入試	9 頁
特別入試	13 頁
入学手続等について	17 頁
教育研究分野一覧	19 頁
菌類きのご資源利用科学特別プログラム教育研究分野一覧	21 頁

出願書類

入学志願票

受験票・写真票・検定料振込済証明書貼付票

推薦書

小論文（1）

小論文（2）

小論文（3）

職務経歴書

口述試験発表要旨

検定料振込依頼書

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）について

【持続性社会創生科学研究科】

鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科博士前期課程では、次のような人を広く受け入れます。

1. 地域学、工学、農学または国際乾燥地科学に関する学士課程の専門知識・技術等を身につけている人
2. 持続性社会の創生に対する地球規模の課題と地域の課題に関して、幅広い視野と深い知識の修得を志す人
3. 高い倫理観を身につけて、持続性社会の創生と発展に他者と共同して貢献することを志す人
4. 持続性社会を創生するために、それぞれの専門性を生かし、他分野との連携を図るコミュニケーション力を身につけようとする人

各専攻等では、これらの人を受け入れるため、多角的かつ総合的な評価による入試の機会を設けます。

【農学専攻】

鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科農学専攻では、人類の生存に不可欠な農学を自ら主体的に学び、高度専門職業人や研究者として、幅広い視野と豊かな創造力を持って地域や国際社会に貢献することを目指そうとする次のような人を広く受け入れます。

1. 食料、環境、生命に関心を持ち、学士課程相当の専門知識・技術等を身につけている人
2. 幅広い視野で、地域農林業の強化、バイオテクノロジー、菌類きのご資源や森林の活用、農林業のグローバル化や自然環境の保護などを探求し、深い学識を身につけることを志す人
3. 科学的思考力と判断力を持ち、知識の吸収意欲が高く、人類、社会および学術の発展に貢献することを志す人
4. 科学的倫理観と使命感を持ち、豊かな創造力をもって高度な課題発見・解決力とコミュニケーション力を身につけようとする人

農学専攻ではこれらの人を受け入れるため、一般入試、推薦入試、社会人入試、外国人留学生特別入試などを実施し、多角的かつ総合的な評価による選考を行います。

**令和9年度鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科博士前期課程
農学専攻推薦入試学生募集要項**

1. コース・プログラム、教育研究分野及び募集人員

コース・プログラム	募集人員	分野
里地里山環境管理学コース 植物菌類生産科学コース 農芸化学コース	46人	「教育研究分野一覧」 (19～20頁)のとおり
菌類きのご資源利用科学特別プログラム	5人	「菌類きのご資源利用科学特別プログラム 教育研究分野一覧」(21頁)のとおり

菌類きのご資源利用科学特別プログラムは、開設する授業科目及び研究指導をすべて英語で行い、菌類きのご資源科学研究を推進できる人材を養成します。

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者で、合格した場合は、入学することを確約できる者

- (1) 学校教育法第83条に定める大学（以下「大学」という）を卒業した者及び令和9年3月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び令和9年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和9年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和9年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和9年3月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和9年3月までに授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和9年3月までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年2月7日文部省告示第5号）
- (9) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で22歳に達した者及び令和9年3月31日までに22歳に達する者
- (10) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者

なお、上記(9)、(10)により出願する場合は、予め農学部教務係に必ずお問い合わせください。

この場合、事前に資格審査を実施しますので、鳥取大学農学部教務係で所定の申請書を受け取り、令和8年5月15日（金）までに提出してください。審査結果は令和8年5月25日（月）までに通知します。

3. 出願手続

(1) 出願期間

令和8年6月4日（木）～6月9日（火）まで。

受付時間は、9時から17時まで。

なお、郵送の場合は、出願期間最終日までに本学へ到着したものに限り受け付けます。

(2) 出願書類等提出先

〒680-8553 鳥取市湖山町南4丁目101番地
鳥取大学農学部教務係 TEL (0857) 31-5342

(3) 出願方法

入学志願者は、次の書類を直接持参又は郵送により提出してください。

研究内容等について、出願までに、志願する教育研究分野の教員に必ず相談してください。

なお、願書を郵送する場合は**書留速達郵便**とし、封筒の表に「**大学院持続性社会創生科学研究科農学専攻出願書類在中**」と**朱書**してください。

書 類	内 容
入学志願票	本学所定の様式に必要事項を記入してください。
写真票・受験票	本学所定の様式に必要事項を記入し、写真(縦4cm×横3cm、上半身・無帽・正面向きで出願前3か月以内に撮影したもの)を写真票と受験票に貼ってください。
小論文	下記の(1)～(3)について、所定の様式に具体的に記述してください。(PC入力可) ただし、外国人の志願者の使用言語は、日本語又は英語とします。 (1) 大学院進学の目的と動機 (1,000字以内) (2) どのような研究をしたいのか (1,000字以内) (3) 自己評価リスト 次の各項目に対する自己評価をそれぞれ100字以内で記述してください。 ○協調性とリーダーシップ ○表現能力 ○英語の力 ○専門知識 ○実験・研究遂行能力
推薦書	本学所定の様式により在籍大学の指導教員等が作成し、厳封したもの。
卒業(見込)証明書	出身(在籍)大学等の長などが作成したもの。 ただし、鳥取大学農学部を卒業した者及び卒業見込みの者は提出不要です。
学位授与証明書又は 修了見込証明書	(出願資格(2)に該当する志願者のみ提出してください。) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が発行したもの。ただし、短期大学又は高等専門学校の専攻科修了見込みの者は修了見込証明書及び学士の学位授与を申請する予定である旨の証明書。(所属長が発行したもの)
成績証明書	出身(在籍)大学等の長などが作成し厳封したもの。 ただし、外国人の志願者は、最終学校の成績証明書を提出してください。
検定料	30,000円 本学所定の振込用紙を使用して、最寄りの銀行窓口(郵便局、ゆうちょ銀行を除く。)で振込みのうえ、「検定料振込済証明書」を必ず受け取り、「検定料振込済証明書貼付票」の所定の位置に貼り付けてください。(ATMは利用しないでください。また、手数料は振込者負担となりますのでご了承ください。) 「検定料振込金(兼手数料)受取書」は領収書となりますので、大切に保管しておいてください。 検定料は、令和8年5月28日(木)～令和8年6月9日(火)までの期間に振り込みをしてください。なお、既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。 (ア) 検定料を振り込んだが出願しなかった(出願書類を提出しなかった)場合 (イ) 検定料を振り込んだが出願が受理されなかった場合 (ウ) 検定料を誤って二重に振り込んだ場合 上記(ア)～(ウ)に該当する場合は、必ず農学部教務係(TEL 0857-31-5342)へ連絡してください。返還の際には、「検定料振込済証明書」又は「検定料振込金(兼手数料)受取書」が必要となりますので、大切に保管しておいてください。(返還方

	法等の詳細については、文書でお知らせします。）
受験票等返送用封筒	郵便切手 410 円分（速達料を含む。）を貼った定形型封筒（長形 3 号 12.0 cm × 23.5 cm）に郵便番号、住所、氏名を明記してください。
パスポート等 （外国人志願者のみ）	日本に在住する外国人は、パスポートの写し及び在留カードの写し（両面）等在留資格が記載されたものを、その他の者はパスポートの写しを提出してください。
健康診断書 （外国人志願者のみ）	外国人の志願者は、健康診断書（最近 6 か月以内に受診したもの）を提出してください。

4. 奨学金制度について

独立行政法人日本学生支援機構等において、人物・学業とも優れ、経済的理由により修学が著しく困難であると認められる者には、本人の申請に基づき選考の上、奨学金を貸与し、修学を援助する制度があります。この奨学金には、大学院試験合格前でも申し込みできる予約採用という制度もあります。奨学金制度の詳細は、学生部学生生活課奨学係（TEL（0857）31-5059・6776）へお問い合わせください。

5. 入試方法

入学者の選抜は、書類審査及び口述試験によりコース毎に行います。

(1) 書類審査

書類審査では、成績証明書を基に、基礎知識を判定します。

(2) 口述試験

口述試験は、インターネットを用いて実施し、卒業論文研究の内容又は入学後の研究計画に関する 10 分間のプレゼンテーションと小論文、推薦書に基づいた質疑応答により、専門知識及び適性を判定します。

なお、口述試験の実施方法の詳細については、受験票返送時に連絡します。

6. 試験日時

期 日	令和 8 年 7 月 1 日（水）～7 月 7 日（火）
時 間	9 : 0 0 ～
科 目	口述試験

試験日時を試験日の 5 日前までに連絡します。連絡がない場合は、鳥取大学農学部教務係に照会してください。

7. 障がいのある入学志願者の事前相談について

障がい等のため、受験上及び修学上特別な配慮等を必要とする者は、令和 8 年 5 月 1 5 日（金）までに、次の事項を記載した文書（様式自由）に医師の診断書又は障害者手帳の写しを添えて、鳥取大学農学部教務係へ提出してください。

また、上記期限後に、不慮の事故等により配慮が必要となった者は、その時点で速やかに相談してください。なお、本研究科が必要と認めた場合には、本研究科において志願者又はその立場を代弁し得る者等との面談等を行います。

- (1) 志願者の氏名、住所、連絡先電話番号
- (2) 志望コース、教育研究分野及び希望指導教員
- (3) 出身大学、学部、学科等
- (4) 障がいの種類・程度
- (5) 受験上特別な配慮を希望する事項
- (6) 修学上特別な配慮を希望する事項
- (7) 出身大学等でとられていた特別措置
- (8) 日常生活の状況

8. 合格発表

令和 8 年 8 月 7 日（金）1 1 時

本人あてに「合格通知書」を郵送します。また、午前 1 1 時頃、本学ホームページに合格者の受験番号を掲載します。（<https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp>）なお、電話等による照会には一切応じません。

9. その他

- (1) 本学生募集に関することは、本学農学部教務係に照会してください。
- (2) 郵便による照会の場合は、郵便番号、住所、氏名を明記し、郵便切手を貼った返信用封筒を同封してください。
- (3) 不測の事態等が発生した場合の対応について

大規模災害等の不測の事態により入学試験の予定通りの実施が困難な場合、又は交通機関の混乱等により受験者に相当程度の影響が及ぶと判断した場合は、試験時間の短縮や試験日時、入試方法及び合格発表日の変更等の対応をとることがあります。その場合、対応を以下の本学ホームページでお知らせしますので、出願及び受験の直前には特に注意してください。

【鳥取大学入学試験情報ホームページ】

PCサイト : <https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/>

携帯電話サイト : <https://daigakuic.jp/toridai/>

- (4) 本専攻の入試については、受験者の個人成績及び合格者の成績等（満点、最高点、最低点、平均点）の開示はしません。

受験に関する問い合わせ先

鳥取大学農学部教務係

〒680-8553

鳥取市湖山町南4丁目101

電話（0857）31-5342

令和9年度鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科博士前期課程 農学専攻社会人入試学生募集要項

バイオテクノロジー・情報・環境科学等の進展、農林業を取り巻くアグリビジネス・大規模経営・その他の農業問題、生存環境空間としての市町村の地域行政・環境問題等、現代の技術革新及び社会構造の変化に伴う諸問題に適切に対応するために、農学分野における社会人リフレッシュ教育の実施が求められています。

このような社会的要請に応えるために、本研究科農学専攻では、各種の研究・行政・教育機関、農業団体、企業等において活躍中の社会人や、青年海外協力隊、NGO・NPO等における国際協力活動の経験を有する者に対して、最新の科学技術や社会科学の知識の修得の機会を提供し、地域社会の発展に寄与することを目的として、一般の入試方法とは異なる方法で大学院博士前期課程入学者の選抜を実施します。

この入試により入学した者に対しては、教育上特別の必要があると認められる場合には、大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例による教育を実施します。職を有したまま入学する社会人は、通常の方法では2年間完全に勤務を離れて学業に専念することになりますので、一般的には修学が困難です。したがって、このような社会人に対しては、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適切な方法により教育を実施するものです。

1. コース、教育研究分野及び募集人員

コース	募集人員	分野
里地里山環境管理学コース 植物菌類生産科学コース 農芸化学コース	若干名	「教育研究分野一覧」 (19～20頁)のとおり

2. 出願資格

次のいずれかに該当する者

- (1) 学校教育法第83条に定める大学（以下「大学」という）を卒業した者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年2月7日文部省告示第5号）
- (9) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で22歳に達した者

なお、上記(9)により出願する場合は、予め農学部教務係に必ずお問い合わせください。

この場合、事前に資格審査を実施しますので、鳥取大学農学部教務係で所定の申請書を受け取り、令和8年5月15日（金）までに提出してください。

審査結果は令和8年5月25日（月）までに通知します。

3. 出願要件

社会人入試に出願することのできる者は、上記2の出願資格のいずれかに該当し、さらに次のいずれかに該当する者となります。

- (1) 各種の研究機関、教育機関、企業等に正規の職員として勤務している者
- (2) (1)以外の研究者及び技術者で、各種の研究機関、教育機関、団体等の業務等に従事する者
- (3) 農業、林業等の事業に従事している者
- (4) (1)、(2)、(3)に該当する職業等に勤務（従事）した経験を有する者
- (5) 1年以上の国際協力活動（青年海外協力隊、NGO・NPO等における活動）の経験を有する者

4. 出願手続

(1) 出願期間

令和8年6月4日（木）から6月9日（火）まで。

受付時間は、9時から17時まで。

なお、郵送の場合は、出願期間最終日までに本学へ到着したものに限り受け付けます。

(2) 出願書類等提出先

〒680-8553 鳥取市湖山町南4丁目101番地

鳥取大学農学部教務係 TEL (0857) 31-5342

(3) 出願方法

入学志願者は、次の書類を直接持参又は郵送により提出してください。研究内容等について、出願までに、志願する教育研究分野の教員に必ず相談してください。

なお、願書を郵送する場合は**書留速達郵便**とし、**封筒の表に「大学院持続性社会創生科学研究科農学専攻出願書類在中」と朱書**してください。

書 類	内 容
入学志願票	本学所定の様式に必要事項を記入してください。
写真票・受験票	本学所定の様式に必要事項を記入し、写真(縦4cm×横3cm、上半身・無帽・正面向きで出願前3か月以内に撮影したもの)を写真票と受験票に貼ってください。
小論文	下記の(1)～(3)について、所定の様式に、社会人経験を踏まえて具体的に記述してください。(PC入力可)ただし、外国人の志願者の使用言語は、日本語又は英語とします。 (1) 大学院進学目的と動機 (1,000字以内) (2) どのような研究をしたいのか (1,000字以内) (3) 自己評価リスト 次の各項目に対する自己評価をそれぞれ100字以内で記述してください。 ○協調性とリーダーシップ ○表現能力 ○英語の力 ○専門知識 ○実験・研究遂行能力
卒業証明書	出身(在籍)大学等の長などが作成したもの。 ただし、鳥取大学農学部を卒業した者は提出不要です。
学位授与証明書	(出願資格(2)に該当する志願者のみ提出してください) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が発行したもの。
成績証明書	出身(在籍)大学等の長などが作成し厳封したもの。 ただし、外国人の志願者は、最終学校の成績証明書及び推薦書を提出してください。推薦書については、志願する教育研究分野の教員のほか、現在所属する研究機関、企業等の直接の指導者が作成したものでもかまいません。
職務経歴書等	・出願要件(1)、(2)、(3)、(4)に該当する入学志願者 所定の様式 ・出願要件(5)に該当する入学志願者

	国際協力活動を行った、国際協力機構（JICA）、NGO・NPOなどの団体・機関からの証明書（期間が明示されたもの）（様式は任意）
検定料	<p>30,000円</p> <p>本学所定の振込用紙を使用して、最寄りの銀行窓口（郵便局、ゆうちょ銀行を除く。）で振込みのうえ、「検定料振込済証明書」を必ず受け取り、「検定料振込済証明書貼付票」の所定の位置に貼り付けてください。（ATMは利用しないでください。また、手数料は振込者負担となりますのでご了承ください。）</p> <p>「検定料振込金（兼手数料）受取書」は領収書となりますので、大切に保管しておいてください。</p> <p>検定料は、令和8年5月28日（木）～令和8年6月9日（火）までの期間に振り込みをしてください。なお、既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。</p> <p>（ア）検定料を振り込んだが出願しなかった（出願書類を提出しなかった）場合 （イ）検定料を振り込んだが出願が受理されなかった場合 （ウ）検定料を誤って二重に振り込んだ場合</p> <p>上記（ア）～（ウ）に該当する場合は、必ず農学部教務係（TEL 0857-31-5342）へ連絡してください。返還の際には、「検定料振込済証明書」又は「検定料振込金（兼手数料）受取書」が必要となりますので、大切に保管しておいてください。（返還方法等の詳細については、文書でお知らせします。）</p>
受験票等返送用封筒	郵便切手410円分（速達料を含む。）を貼った定形型封筒（長形3号 12.0cm×23.5cm）に郵便番号、住所、氏名を明記してください。
パスポート等 （外国人志願者のみ）	日本に在住する外国人は、パスポートの写し及び在留カードの写し（両面）等在留資格が記載されたものを、その他の者はパスポートの写しを提出してください。
健康診断書 （外国人志願者のみ）	外国人の志願者は、健康診断書（最近6か月以内に受診したもの）を提出してください。

5. 奨学金制度について

独立行政法人日本学生支援機構等において、人物・学業とも優れ、経済的理由により修学が著しく困難であると認められる者には、本人の申請に基づき選考の上、奨学金を貸与し、修学を援助する制度があります。この奨学金には、大学院試験合格前でも申し込みできる予約採用という制度もあります。奨学金制度の詳細は、学生部学生生活課奨学係（TEL（0857）31-5059・6776）へお問い合わせください。

6. 入試方法

入学者の選抜は、書類審査及び口述試験によりコース毎に行います。

(1) 書類審査

書類審査では成績証明書を基に、基礎知識を判定します。

(2) 口述試験

口述試験は、インターネットを用いて実施し、入学後の研究計画に関する10分間のプレゼンテーションと小論文に基づいた質問事項により、専門知識及び適性を判定します。

なお、口述試験の実施方法の詳細については、受験票返送時に連絡します。

7. 試験日時

期 日	令和8年7月1日（水）～7月7日（火）
時 間	9：00～
科 目	口述試験

試験日時を試験日の5日前までに連絡します。連絡がない場合は、鳥取大学農学部教務係に照会してください。

8. 障がいのある入学志願者の事前相談について

障がい等のため、受験上及び修学上特別な配慮等を必要とする者は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合がありますので、令和8年5月15日（金）までに、次の事項を記載した文書（様式自由）に医師の診断書又は障害者手帳の写しを添えて、鳥取大学農学部教務係へ提出してください。

また、上記期限後に、不慮の事故等により配慮が必要となった者は、その時点で速やかに相談してください。なお、本研究科が必要と認めた場合には、本研究科において志願者又はその立場を代弁し得る者等との面談等を行います。

- (1) 志願者の氏名、住所、連絡先電話番号
- (2) 志望コース、教育研究分野及び希望指導教員
- (3) 出身大学、学部、学科等
- (4) 障がいの種類・程度
- (5) 受験上特別な配慮を希望する事項
- (6) 修学上特別な配慮を希望する事項
- (7) 出身大学等でとられていた特別措置
- (8) 日常生活の状況

9. 合格発表

令和8年8月7日（金） 11時

本人あてに「合格通知書」を郵送します。また、午前11時頃、本学ホームページに合格者の受験番号を掲載します。（<https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp>）

なお、電話等による照会には一切応じません。

10. その他

- (1) 本学生募集に関することは、本学農学部教務係に照会してください。
- (2) 郵便による照会の場合は、郵便番号、住所、氏名を明記し、郵便切手を貼った返信用封筒を同封してください。
- (3) 不測の事態等が発生した場合の対応について

大規模災害等の不測の事態により入学試験の予定通りの実施が困難な場合、又は交通機関の混乱等により受験者に相当程度の影響が及ぶと判断した場合は、試験時間の短縮や試験日時、入試方法及び合格発表日の変更等の対応をとることがあります。その場合、対応を以下の本学ホームページでお知らせしますので、出願及び受験の直前には特に注意してください。

【鳥取大学入学試験情報ホームページ】

PCサイト : <https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/>

携帯電話サイト : <https://daigakujc.jp/toridai/>

- (4) 本専攻の入試については、受験者の個人成績及び合格者の成績等（満点、最高点、最低点、平均点）の開示はしません。

受験に関する問い合わせ先

鳥取大学農学部教務係

〒680-8553

鳥取市湖山町南4丁目101

電話（0857）31-5342

**令和9年度鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科博士前期課程
農学専攻一般入試学生募集要項**

1. コース・プログラム、教育研究分野及び募集人員

コース・プログラム	募集人員	分野
里地里山環境管理学コース 植物菌類生産科学コース 農芸化学コース	若干名	「教育研究分野一覧」 (19～20頁) のとおり
菌類きのご資源利用科学特別プログラム		「菌類きのご資源利用科学特別プログラム 教育研究分野一覧」(21頁) のとおり

菌類きのご資源利用科学特別プログラムは、開設する授業科目及び研究指導をすべて英語で行い、菌類きのご資源科学研究を推進できる人材を養成します。

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 学校教育法第83条に定める大学（以下「大学」という）を卒業した者及び令和9年3月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び令和9年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和9年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和9年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するもの当該課程を修了した者及び令和9年3月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和9年3月までに授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和9年3月までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年2月7日文部省告示第5号）
- (9) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で22歳に達した者及び令和9年3月31日までに22歳に達する者
- (10) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者

なお、上記(9)、(10)により出願する場合は、予め農学部教務係に必ずお問い合わせください。

この場合、事前に資格審査を実施しますので、鳥取大学農学部教務係で所定の申請書を受け取り、令和8年7月24日（金）までに提出してください。審査結果は令和8年8月17日（月）までに通知します。

3. 出願手続

- (1) 出願期間

令和8年8月20日（木）～8月25日（火）まで。

受付時間は、9時から17時まで。

なお、郵送の場合は、出願期間最終日までに本学へ到着したものに限り受け付けます。

(2) 出願書類等提出先

〒680-8553 鳥取市湖山町南4丁目101番地
鳥取大学農学部教務係 TEL (0857) 31-5342

(3) 出願方法

入学志願者は、次の書類を直接持参又は郵送により提出してください。

研究内容等について、出願までに、志願する教育研究分野の教員に必ず相談してください。

なお、願書を郵送する場合は**書留速達郵便**とし、封筒の表に「**大学院持続性社会創生科学研究科農学専攻出願書類**」と**朱書**してください。

書 類	内 容
入学志願票	本学所定の様式に必要事項を記入してください。
写真票・受験票	本学所定の様式に必要事項を記入し、写真(縦4cm×横3cm、上半身・無帽・正面向きで出願前3か月以内に撮影したもの)を写真票と受験票に貼ってください。
小論文	下記の(1)～(3)について、所定の様式に具体的に記述してください。(PC入力可) ただし、外国人の志願者の使用言語は、日本語又は英語とします。 (1) 大学院進学の目的と動機 (1,000字以内) (2) どのような研究をしたいのか (1,000字以内) (3) 自己評価リスト 次の各項目に対する自己評価をそれぞれ100字以内で記述してください。 ○協調性とリーダーシップ ○表現能力 ○英語の力 ○専門知識 ○実験・研究遂行能力
卒業(見込)証明書	出身(在籍)大学等の長などが作成したもの。 ただし、鳥取大学農学部を卒業した者及び卒業見込みの者は提出不要です。
学位授与証明書又は 修了見込証明書	(出願資格(2)に該当する志願者のみ提出してください。) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が発行したもの。ただし、短期大学又は高等専門学校の専攻科修了見込みの者は修了見込証明書及び学士の学位授与を申請する予定である旨の証明書。(所属長が発行したもの)
成績証明書	出身(在籍)大学等の長などが作成し厳封したもの。 ただし、外国人の志願者は、最終学校の成績証明書及び推薦書を提出してください。推薦書については、志願する教育研究分野の教員のほか、現在所属する研究機関、企業等の直接の指導者が作成したものでもかまいません。
検定料	30,000円 本学所定の振込用紙を使用して、最寄りの銀行窓口(郵便局、ゆうちょ銀行を除く。)で振込みのうえ、「検定料振込済証明書」を必ず受け取り、「検定料振込済証明書貼付票」の所定の位置に貼り付けてください。(ATMは利用しないでください。また、手数料は振込者負担となりますのでご了承ください。) 「検定料振込金(兼手数料)受取書」は領収書となりますので、大切に保管しておいてください。 検定料は、令和8年8月13日(木)～令和8年8月25日(火)までの期間に振り込みをしてください。なお、既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。 (ア) 検定料を振り込んだが出願しなかった(出願書類を提出しなかった)場合 (イ) 検定料を振り込んだが出願が受理されなかった場合 (ウ) 検定料を誤って二重に振り込んだ場合 上記(ア)～(ウ)に該当する場合は、必ず農学部教務係(TEL 0857-31-5342)へ連絡してください。返還の際には、「検定料振込済証明書」又は「検定料振込金(兼手数料)受取書」が必要となりますので、大切に保管しておいてください。(返還方

	法等の詳細については、文書でお知らせします。）
受験票等返送用封筒	郵便切手 410 円分（速達料を含む。）を貼った定形型封筒（長形 3 号 12.0 cm × 23.5 cm）に郵便番号、住所、氏名を明記してください。
パスポート等 （外国人志願者のみ）	日本に在住する外国人は、パスポートの写し及び在留カードの写し（両面）等在留資格が記載されたものを、その他の者はパスポートの写しを提出してください。
健康診断書 （外国人志願者のみ）	外国人の志願者は、健康診断書（最近 6 か月以内に受診したもの）を提出してください。

4. 奨学金制度について

独立行政法人日本学生支援機構等において、人物・学業とも優れ、経済的理由により修学が著しく困難であると認められる者には、本人の申請に基づき選考の上、奨学金を貸与し、修学を援助する制度があります。この奨学金には、大学院試験合格前でも申し込みできる予約採用という制度もあります。奨学金制度の詳細は、学生部学生生活課奨学係（TEL（0857）31-5059・6776）へお問い合わせください。

5. 入試方法

入学者の選抜は、書類審査及び口述試験によりコース毎に行います。

(1) 書類審査

書類審査では、成績証明書を基に、基礎知識を判定します。

(2) 口述試験

口述試験は、インターネットを用いて実施し、卒業論文研究の内容又は入学後の研究計画に関する 10 分間のプレゼンテーションと小論文に基づいた質疑応答により、専門知識及び適性を判定します。

なお、口述試験の実施方法の詳細については、受験票返送時に連絡します。

6. 試験日時

期 日	令和 8 年 9 月 1 5 日（火）～9 月 1 8 日（金）
時 間	9 : 0 0 ～
科 目	口述試験

試験日時を試験日の 5 日前までに連絡します。連絡がない場合は、鳥取大学農学部教務係に照会してください。

7. 障がいのある入学志願者の事前相談について

障がい等のため、受験上及び修学上特別な配慮等を必要とする者は、令和 8 年 7 月 2 4 日（金）までに、次の事項を記載した文書（様式自由）に医師の診断書又は障害者手帳の写しを添えて、鳥取大学農学部教務係へ提出してください。

また、上記期限後に、不慮の事故等により配慮が必要となった者は、その時点で速やかに相談してください。なお、本研究科が必要と認めた場合には、本研究科において志願者又はその立場を代弁し得る者等との面談等を行います。

- (1) 志願者の氏名、住所、連絡先電話番号
- (2) 志望コース、教育研究分野及び希望指導教員
- (3) 出身大学、学部、学科等
- (4) 障がいの種類・程度
- (5) 受験上特別な配慮を希望する事項
- (6) 修学上特別な配慮を希望する事項
- (7) 出身大学等ととられていた特別措置
- (8) 日常生活の状況

8. 合格発表

令和 8 年 1 0 月 3 0 日（金）1 1 時

本人あてに「合格通知書」を郵送します。また、午前 1 1 時頃、本学ホームページに合格者の受験番号を掲載します。（<https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp>）

なお、電話等による照会には一切応じません。

9. その他

- (1) 本学生募集に関することは、本学農学部教務係に照会してください。
- (2) 郵便による照会の場合は、郵便番号、住所、氏名を明記し、郵便切手を貼った返信用封筒を同封してください。
- (3) 不測の事態等が発生した場合の対応について

大規模災害等の不測の事態により入学試験の予定通りの実施が困難な場合、又は交通機関の混乱等により受験者に相当程度の影響が及ぶと判断した場合は、試験時間の短縮や試験日時、入試方法及び合格発表日の変更等の対応をとることがあります。その場合、対応を以下の本学ホームページでお知らせしますので、出願及び受験の直前には特に注意してください。

【鳥取大学入学試験情報ホームページ】

PCサイト : <https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/>

携帯電話サイト : <https://daigakujc.jp/toridai/>

- (4) 本専攻の入試については、受験者の個人成績及び合格者の成績等（満点、最高点、最低点、平均点）の開示はしません。

受験に関する問い合わせ先

鳥取大学農学部教務係

〒680-8553

鳥取市湖山町南4丁目101

電話（0857）31-5342

令和9年度鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科博士前期課程 農学専攻特別入試学生募集要項

本研究科農学専攻では、創造力、自立力があり、かつ研究に対する意欲がある学生を学内外から積極的に受け入れ、優れた研究者を育成するために、一般入試とは別に特別入試を実施します。

また、この特別入試では、社会人及び外国人留学生も積極的に受け入れます。

1. コース・プログラム、教育研究分野及び募集人員

コース・プログラム	募集人員	分野
里地里山環境管理学コース 植物菌類生産科学コース 農芸化学コース	若干名	「教育研究分野一覧」 (19～20頁) のとおり
菌類きのこ資源利用科学特別プログラム		「菌類きのこ資源利用科学特別プログラム 教育研究分野一覧」(21頁) のとおり

菌類きのこ資源利用科学特別プログラムは、開設する授業科目及び研究指導をすべて英語で行い、菌類きのこ資源科学研究を推進できる人材を養成します。

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 学校教育法第83条に定める大学（以下「大学」という）を卒業した者及び令和9年3月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び令和9年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和9年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和9年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和9年3月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和9年3月までに授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和9年3月までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年2月7日文部省告示第5号）
- (9) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で22歳に達した者及び令和9年3月31日までに22歳に達する者
- (10) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者

なお、上記(9)、(10)により出願する場合は、予め農学部教務係に必ずお問い合わせください。

この場合、事前に資格審査を実施しますので、鳥取大学農学部教務係で所定の申請書を受け取り、令和8年11月6日（金）までに提出してください。審査結果は令和8年11月20日（金）までに通知します。

3. 出願手続

(1) 出願期間

令和8年12月10日(木)～12月15日(火)まで。

受付時間は、9時から17時まで。

なお、郵送の場合は、出願期間最終日までに本学へ到着したものに限り受け付けます。

(2) 出願書類等提出先

〒680-8553 鳥取市湖山町南4丁目101番地

鳥取大学農学部教務係 TEL (0857) 31-5342

(3) 出願方法

入学志願者は、次の書類を直接持参又は郵送により提出してください。

研究内容等について、出願までに、志願する教育研究分野の教員に必ず相談してください。

なお、願書を郵送する場合は**書留速達郵便**とし、**封筒の表に「大学院持続性社会創生科学研究科農学専攻出願書類在中」と朱書**してください。

書 類	内 容
入学志願票	本学所定の様式に必要な事項を記入してください。
写真票・受験票	本学所定の様式に必要な事項を記入し、写真(縦4cm×横3cm、上半身・無帽・正面向きで出願前3か月以内に撮影したもの)を写真票と受験票に貼ってください。
口述試験発表要旨	これまでに学んだことをふまえて入学後に取り組みたい研究について、所定の様式に具体的に記述してください。(全てPCを用いて入力すること)
卒業(見込)証明書	出身(在籍)大学等の長などが作成したもの。 ただし、鳥取大学農学部を卒業した者及び卒業見込みの者は提出不要です。
学位授与証明書又は 修了見込証明書	(出願資格(2)に該当する志願者のみ提出してください。) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が発行したもの。ただし、短期大学又は高等専門学校の専攻科修了見込みの者は修了見込証明書及び学士の学位授与を申請する予定である旨の証明書。(所属長が発行したもの)
成績証明書	出身(在籍)大学等の長などが作成し厳封したもの。 ただし、外国人の志願者は、最終学校の成績証明書及び推薦書を提出してください。推薦書については、志願する教育研究分野の教員のほか、現在所属する研究機関、企業等の直接の指導者が作成したものでかまいません。
検定料	30,000円 本学所定の振込用紙を使用して、最寄りの銀行窓口(郵便局、ゆうちょ銀行を除く。)で振込みのうえ、「検定料振込済証明書」を必ず受け取り、「検定料振込済証明書貼付票」の所定の位置に貼り付けてください。(ATMは利用しないでください。また、手数料は振込者負担となりますのでご了承ください。) 「検定料振込金(兼手数料)受取書」は領収書となりますので、大切に保管しておいてください。 検定料は、令和8年12月3日(木)～令和8年12月15日(火)までの期間に振り込みをしてください。なお、既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。 (ア) 検定料を振り込んだが出願しなかった(出願書類を提出しなかった)場合 (イ) 検定料を振り込んだが出願が受理されなかった場合 (ウ) 検定料を誤って二重に振り込んだ場合 上記(ア)～(ウ)に該当する場合は、必ず農学部教務係(TEL 0857-31-5342)へ連絡してください。返還の際には、「検定料振込済証明書」又は「検定料振込金(兼手数料)受取書」が必要となりますので、大切に保管しておいてください。(返還方法等の詳細については、文書でお知らせします。)
受験票等返送用封筒	郵便切手410円分(速達料を含む。)を貼った定形型封筒(長形3号 12.0cm×

	23.5 cm) に郵便番号、住所、氏名を明記してください。
パスポート等 (外国人志願者のみ)	日本に在住する外国人は、パスポートの写し及び在留カードの写し(両面)等在留資格が記載されたものを、その他の者はパスポートの写しを提出してください。
健康診断書 (外国人志願者のみ)	外国人の志願者は、健康診断書(最近6か月以内に受診したもの)を提出してください。

4. 奨学金制度について

独立行政法人日本学生支援機構等において、人物・学業とも優れ、経済的理由により修学が著しく困難であると認められる者には、本人の申請に基づき選考の上、奨学金を貸与し、修学を援助する制度があります。この奨学金には、大学院試験合格前でも申し込みできる予約採用という制度もあります。奨学金制度の詳細は、学生部学生生活課奨学係(TEL (0857) 31-5059・6776)へお問い合わせください。

5. 入試方法

入学者の選抜は、書類審査及び口述試験によりコース毎に行います。

(1) 書類審査

書類審査では、成績証明書を基に、基礎知識を判定します。

(2) 口述試験

口述試験は、インターネットを用いて実施し、発表要旨に基づいてプレゼンテーションを行っていただきます(制限時間は10分、時間厳守)。その後、行っていただいたプレゼンテーションの内容と質疑応答により専門知識及び適性を判定します。質疑応答では、プレゼンテーションの内容に加え、本学大学院への志望動機などについても質問することがあります。

なお、口述試験の実施方法の詳細については、受験票返送時に連絡します。

6. 試験日時

期 日	令和9年1月5日(火)～1月8日(金)
時 間	9:00～
科 目	口述試験

試験日時を試験日の5日前までに連絡します。連絡がない場合は、鳥取大学農学部教務係に照会してください。

7. 障がいのある入学志願者の事前相談について

障がい等のため、受験上及び修学上特別な配慮等を必要とする者は、令和8年11月6日(金)までに、次の事項を記載した文書(様式自由)に医師の診断書又は障害者手帳の写しを添えて、鳥取大学農学部教務係へ提出してください。

また、上記期限後に、不慮の事故等により配慮が必要となった者は、その時点で速やかに相談してください。なお、本研究科が必要と認めた場合には、本研究科において志願者又はその立場を代弁し得る者等との面談等を行います。

- (1) 志願者の氏名、住所、連絡先電話番号
- (2) 志望コース、教育研究分野及び希望指導教員
- (3) 出身大学、学部、学科等
- (4) 障がいの種類・程度
- (5) 受験上特別な配慮を希望する事項
- (6) 修学上特別な配慮を希望する事項
- (7) 出身大学等でとられていた特別措置
- (8) 日常生活の状況

8. 合格発表

令和9年2月26日(金) 11時

本人あてに「合格通知書」を郵送します。また、午前11時頃、本学ホームページに合格者の受験番号を掲載します。(https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp) なお、電話等による照会には一切応じません。

9. その他

- (1) 本学生募集に関することは、本学農学部教務係に照会してください。
- (2) 郵便による照会の場合は、郵便番号、住所、氏名を明記し、郵便切手を貼った返信用封筒を同封してください。
- (3) 不測の事態等が発生した場合の対応について

大規模災害等の不測の事態により入学試験の予定通りの実施が困難な場合、又は交通機関の混乱等により受験者に相当程度の影響が及ぶと判断した場合は、試験時間の短縮や試験日時、入試方法及び合格発表日の変更等の対応をとることがあります。その場合、対応を以下の本学ホームページでお知らせしますので、出願及び受験の直前には特に注意してください。

【鳥取大学入学試験情報ホームページ】

PCサイト : <https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/>

携帯電話サイト : <https://daigakujc.jp/toridai/>

- (4) 本専攻の入試については、受験者の個人成績及び合格者の成績等(満点、最高点、最低点、平均点)の開示はしません。

受験に関する問い合わせ先

鳥取大学農学部教務係

〒680-8553

鳥取市湖山町南4丁目101

電話(0857)31-5342

入学手続等について

1. 入学手続

入学手続の方法等詳細については、令和9年1月下旬頃に合格者あてに通知します。但し、特別入試の合格者へは、令和9年3月上旬頃に通知します。

(1) 入学料 282,000 円 (予定額)

・納入方法については、合格者あてに通知します。

(2) 授業料 年額 535,800 円〔前期分 267,900 円 後期分 267,900 円〕(予定額)

・納入時期は、前期は5月、後期は11月です。

・納入方法については、合格者あてに通知します。

(注) ア 既納の入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

イ 入学料、授業料の免除(又は徴収猶予)を希望する場合は、入学手続時に納入しないでください。

ウ 入学料、授業料は予定額です。入学時及び在学中に改定があった場合は、改定後の入学料、

授業料を納入していただくことになります。

(3) 手続場所 鳥取市湖山町南4丁目101番地 鳥取大学農学部教務係

2. 入学料免除(徴収猶予)及び授業料免除について

次のいずれかの条件に該当し、入学料又は授業料の納入が著しく困難と認められる場合は、本人の事前申請に基づき選考の上、入学料又は授業料が免除(全額又は半額)される制度があります。

(1) 経済的理由によって入学料又は授業料の納入が困難であり、かつ、学業優秀と認められる場合

(2) 入学前1年以内において、学資負担者が死亡した、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合

(3) (2)に準ずる場合であって、学長が相当と認める事由がある場合

詳細については、学生部学生生活課奨学係(TEL(0857)31-5059・6776)へお問い合わせください。

3. 国の教育ローン(日本政策金融公庫)

本学に入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

学生1人につき350万円以内を固定金利で利用でき、在学期間内は利息のみの返済とすることができます。

詳細については、日本政策金融公庫教育ローンコールセンター(0570-008656(ナビダイヤル))へお問い合わせください。

4. 提携教育ローン(オリエントコーポレーション)

入学料・授業料を対象にした(株)オリエントコーポレーション(オリコ)との提携教育ローンです。

オリコが学費負担者に代わって大学へ直接納入します。

毎月の返済については複数の返済方法があり、一部繰上返済も可能です。

詳細については、オリコ学費サポートデスク(0120-517-325)へお問い合わせください。

5. 学生教育研究災害傷害保険制度等について

本学では入学後に大学生活を安心して過ごせるよう、学生教育研究災害傷害保険制度(学研災)及び学研災付帯賠償責任保険(学研賠)を全員(留学生を除く。)加入としています。

また、留学生は、学生教育研究災害傷害保険制度(学研災)及び留学生向け学研災付帯学生生活総合保険(留学生用保険)を全員加入としています。

補償内容と保険料は、次のとおりです。詳細については、各担当へお問い合わせください。

(1) 学研災：この保険は、正課中、課外活動中又は大学構内あるいは通学途中に被った不慮の事故で死亡、負傷した場合に支払われる傷害保険です。

保険料(2年間)：1,750円

担当：保健管理センター(Tel(0857)31-5065、E-mail hokekan-jimu@ml.adm.tottori-u.ac.jp)

(2) 学研賠：この保険は、国内外において、学生が正課、学校行事、課外活動及びその往復で、他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したことにより法律上の損害賠償責任を負担することにより被る損害を補償する保険です。

保険料(2年間)：680円

担当：保健管理センター(Tel(0857)31-5065、E-mail hokekan-jimu@ml.adm.tottori-u.ac.jp)

- (3) 留学生用保険(タイプE)：この保険は、(1)個人賠償責任：他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊した場合、(2)救援者費用等：ケガや病気で3日以上入院して、ご家族が駆けつけたときの交通費や宿泊費の支払いを補償、(3)生活用動産：日本で本人が所有する家財に対して火災や盗難等により損害を受けた場合の補償、(4)借家人賠償責任：日本で本人が住んでいる居室を火災や水漏れ等の偶然な事故により損壊させた場合の補償する保険です(学研災と異なり、補償の時間帯や場所についての限定はありません)。

保険料(2年間)：6,470円

担当：国際交流課 (Tel (0857)31-5056、E-mail kokuko-gaku@ml.adm.tottori-u.ac.jp)

※保険料(2年間)

(円)

学生の区分	学研災	学研賠	留学生用保険	合計
学生(留学生を除く。)	1,750	680		2,430
留学生	1,750		6,470	8,220

6. 長期履修制度について

この制度は、職業を有している等の事情により、標準修業年限(2年間)を超えて一定の期間(最長4年間)にわたり計画的に教育課程を履修し、課程を修了することができるものです。

また、授業料は、3年間(又は4年間)で履修する場合は、2年間分を3年間(又は4年間)に分割して納めることとなります。

なお、長期履修制度の適用を希望する者は、入学手続時に鳥取大学農学部教務係に申請してください。

教育研究分野一覧

専攻	コース	教育研究分野	教員名	キーワード1	キーワード2	キーワード3	キーワード4	キーワード5
農学専攻	里地 里山 環境 管理学 コース	地理情報科学	岩崎 亘典	地理情報システム	ドローン	土地利用変化	景観構造	データ・サイエンス
		多様性生物学	唐澤 重考	生物多様性	土壌動物	DNAバーコード	種分類	群集
		植物生態学	永松 大	森林動態	生物多様性	植生科学	生態系保全	人工林管理
		森林防災環境学	芳賀 弘和	水・物質流出	環境砂防	斜面水文	渓流水文	森林水環境
		消費者行動学	松田 敏信	消費者行動	食料需要	計量経済	ベイズ統計	マイクロデータ
		農業経営学	松村 一善	農業経営問題	農業経営管理	農業組織	人的資源	技術移転
		樹木生理学	岩永 史子	水ストレス	適応順化	水分生理	水辺林	外来種
		アグリビジネス会計学	木原 奈穂子	農業・農村会計	農業経営・マーケティング	6次産業化・農商工連携	地域資源管理	地域連携
		環境木材利用学	藤本 高明	木材材質変動解析	応用分光分析	非破壊計測	国産材利用	
		動物生態学	森口 紗千子	鳥類	保全	個体群	野生動物管理	鳥由来感染症
		育林学	山中 啓介	造林	林業技術	海岸緑化	林業種苗の育苗	森林土壌
		地域農業組織学	遠山 裕基	組織運営・管理	地域マネジメント	農業生産組織	コミュニティ	東南アジア
		地質学	菅森 義晃	層序	古生物	付加複合体	放散虫	地球
		農林業政策学	芳賀 大地	森林政策	林業経営	持続可能な森林管理	林家	森林管理の社会関係
	植物 菌類 生産 科学 コース	微生物資源学	會見 忠則	きのこの遺伝	きのこの遺伝子発現	きのこの育種	きのこの利用	オートファジー
		菌類育種栽培学	霜村 典宏	菌根菌	ショウロ	人工感染	育種栽培	ストレス耐性
		菌類系統学	早乙女 梢	多孔菌類	木材腐朽菌	系統学	分類・同定	種分化機構の解明
		植物遺伝学	田中 裕之	遺伝資源	小麦粉の品質	遺伝子・タンパク質解析	優良品種育成	
		農業生産工学	*野波 和好	農業機械	機械化	省力化	センシング	地域特産物
		生物生産システム工学	平井 康丸	グリーンテクノロジー	人間工学デザイン	スマート農業	計測サイエンス	物理シミュレーション
		植物病害制御学	大崎 久美子	病害防除	菌類病害	耐病性強化	抗菌作用	感染生理
		食料生産システム管理学	木戸 一孝	農業生産工程管理	種子伝染性病	植物病原細菌	種子健全性	病害リスク分析
		施設園芸学	近藤 謙介	施設園芸学	栽培	品質	食味	葉菜類
		植物育種学	佐久間 俊	オオムギ	コムギ	形態形成	突然変異	遺伝子単離
		園芸生産学	竹村 圭弘	品種育成	自発休眠	温暖化	EOD(End of Day)	省エネルギー栽培
		作物生産学	辻 涉	食用作物	乾燥ストレス	過湿ストレス	適正栽培技術	ストレス耐性機構
		家畜生殖生理学	西村 亮	効率的動物生産	生殖生理	卵巣	黄体	低酸素環境
		菌類生理生態学	尾崎 佑磨	きのこ遺伝資源	電子顕微鏡	微細構造解析	菌株保存	形態形成
菌類分子生物学	KAEONIWONG Nanthawan	きのこゲノム	きのこの分子生物学	細胞間コミュニケーション	菌類ウイルス	きのこの病害		

教育研究分野一覧

専攻	コース	教育研究分野	教員名	キーワード1	キーワード2	キーワード3	キーワード4	キーワード5
農学専攻	農芸化学コース	分子細胞生物学	明石 欣也	植物生化学	乾燥地植物	乾燥耐性遺伝子	分子育種	バイオ燃料
		生命機能化学	有馬 二郎	酵素の産業利用	タンパク質工学	放線菌	酵素機能の改変	有用物質合成
		天然物化学	石原 亨	植物と菌類の二次代謝	ファイトアレキシン	生合成と代謝	進化	農薬
		有機化学	一柳 剛	細菌	きのこ	生物活性物質	糖鎖工学	化学合成
		植物環境生理学	岡 真理子	環境応答機構	成長生理	耐塩性	植物成長調節物質	環境ストレス
		植物分子生物学	上中 弘典	モデル植物	ゲノム科学	植物と菌類の相互作用	プログラム細胞死	菌根共生
		生物有機化学	*河野 強	ペプチドホルモン	休眠	老化・寿命	シグナル伝達	モデル生物
		発生生殖生物化学	佐藤 陽子	精子形成	雄性不稔	細胞培養	熱ストレス	異形精子
		臨床検査学	竹内 崇	機能性食品	抗ストレス	鎮痛	老化	睡眠・覚醒リズム
		生体制御化学	岩崎 崇	生理活性物質	機能性ペプチド	昆虫	細胞培養	創薬
		生物活性化学	上野 琴巳	植物ホルモン	生合成と代謝	類縁体の合成	単離同定	根寄生雑草
		実験動物解析学	富岡 幸子	実験動物	疾患モデル動物	発生工学	神経向性ウイルス	抗腫瘍免疫
		害虫制御学	中 秀司	総合的病害虫管理 (IPM)	性フェロモン	昆虫生態学	配偶行動	果樹害虫
		食品機能学	美藤 友博	機能性農産物	生体調節因子	ビタミン	モデル生物	機器分析
		栄養科学	藪田 行哲	活性酸素	レドックス	抗酸化物質	機能性食品	ユーグレナ

*は、2028年3月末で退職予定の教員を示す。

菌類きのこ資源利用科学特別プログラム
教育研究分野一覧

担当教員	教育研究分野
永松 大	植物生態学
松田 敏信	消費者行動学
松村 一善	農業経営学
木原 奈穂子	アグリビジネス会計学
會見 忠則	微生物資源学
霜村 典宏	菌類育種栽培学
早乙女 梢	菌類系統学
田中 裕之	植物遺伝学
*野波 和好	農業生産工学
大崎 久美子	植物病害制御学
近藤 謙介	施設園芸学
辻 涉	作物生産学
尾崎 佑磨	菌類生理生態学
KAEONIWONG Nanthawan	菌類分子生物学
明石 欣也	分子細胞生物学
有馬 二郎	生命機能化学
石原 亨	天然物化学
一柳 剛	有機化学
岡 真理子	植物環境生理学
上中 弘典	植物分子生物学
*河野 強	生物有機化学
中 秀司	害虫制御学
美藤 友博	食品機能学
藪田 行哲	栄養科学

*は、2028年3月末で退職予定の教員を示す。

見本

受験者氏名		受験番号	※
緊急連絡先	フリガナ	志願者との続柄	
	氏名		
現住所	〒 電話		携帯電話
履 歴 書		(高校)及び高等教育(大学)は必ず記入すること。 ただし出願資格(3), (4), (6)のいずれかに該当する志願者は, 初等教育(小学校)及び中等教育(中学校)欄も必ず記入すること。	
	学校名及び所在地	修学年数	入学及び卒業(修了)年月
初等教育 (小学校)	(学校名)		(入学) 年 月
	(所在地)		年 (卒業) 年 月
中等教育 (中学校)	(学校名)		(入学) 年 月
	(所在地)		年 (卒業) 年 月
(高校)	(学校名)		(入学) 年 月
	(所在地)		年 (卒業) 年 月
高等教育 (大学)	(学校名)		(入学) 年 月
	(所在地)		年 (卒業) 年 月
(大学院)	(学校名)		(入学) 年 月
	(所在地)		年 (修了) 年 月
	(学校名)		(入学) 年 月
	(所在地)		年 (修了) 年 月

見本

令和9年度鳥取大学大学院
持続性社会創生科学研究科博士前期課程
農学専攻入学者選抜試験 写真票

1. 推薦入試 2. 社会人入試
3. 一般入試 4. 特別入試

↑いずれかに○してください。

受験番号	※
フリガナ	
氏名	
志望コース・プログラム	1. 里地里山環境管理学コース 2. 植物菌類生産科学コース 3. 農芸化学コース 4. 菌類きのこ資源利用科学特別プログラム ↑いずれかに○してください。
志望分野	分野

上半身・無帽・正面向きで
出願前3か月以内に撮影



写真貼付
4cm × 3cm

※印欄は記入しないでください。

令和9年度鳥取大学大学院
持続性社会創生科学研究科博士前期課程
農学専攻入学者選抜試験 受験票

1. 推薦入試 2. 社会人入試
3. 一般入試 4. 特別入試

↑いずれかに○してください。

受験番号	※
フリガナ	
氏名	
志望コース・プログラム	1. 里地里山環境管理学コース 2. 植物菌類生産科学コース 3. 農芸化学コース 4. 菌類きのこ資源利用科学特別プログラム ↑いずれかに○してください。
志望分野	分野

写真票と同一のもの →

写真貼付
4cm × 3cm

※印欄は記入しないでください。

切り離さないでください

切り離さないでください

令和9年度鳥取大学大学院
持続性社会創生科学研究科博士前期課程
農学専攻入学者選抜試験
検定料振込済証明書貼付票

- ◎日付印ある「検定料振込済証明書」を貼り付けてください。
(本人保管の「検定料振込金受取書」は貼り付けないでください。)
- ・必ず銀行又は郵便局(ゆうちょ銀行)窓口で振り込んでください。
(ATM は利用しないでください)
- ・「検定料振込済証明書」に日付印が無い場合は無効です。

[推薦入試]

推薦書

年 月 日

鳥取大学大学院
持続性社会創生科学研究科長 殿

推薦者（所属・職名）
（氏名） _____ 印

志願者氏名	
志願者の学力・適性等について記入してください。（記入後は厳封願います。）	

小論文（1）

鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科博士前期課程農学専攻

推薦入試 ・ 社会人入試 ・ 一般入試

↑いずれかに○してください。

志望専攻	農学専攻	志望コース・ プログラム	1. 里地里山環境管理学コース 2. 植物菌類生産科学コース 3. 農芸化学コース 4. 菌類きのこ資源利用科学特別プログラム ↑いずれかに○してください。
受験番号	※	氏 名	

※欄は記入しないでください。

○ 大学院進学の目的と動機（1,000字以内）

小論文（2）

鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科博士前期課程農学専攻

推薦入試 ・ 社会人入試 ・ 一般入試

↑いずれかに○してください。

志望専攻	農学専攻	志望コース・ プログラム	1. 里地里山環境管理学コース 2. 植物菌類生産科学コース 3. 農芸化学コース 4. 菌類きこの資源利用科学特別プログラム ↑いずれかに○してください。
受験番号	※	氏 名	

※欄は記入しないでください。

○どのような研究をしたいのか（1,000字以内）

小論文（3）

鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科博士前期課程農学専攻
推薦入試 ・ 社会人入試 ・ 一般入試

↑いずれかに○してください。

志望専攻	農学専攻	志望コース・ プログラム	1. 里地里山環境管理学コース 2. 植物菌類生産科学コース 3. 農芸化学コース 4. 菌類きのこ資源利用科学特別プログラム ↑いずれかに○してください。
受験番号	※	氏 名	

※欄は記入しないでください。

自己評価リスト（それぞれ100字以内で記述してください。）

協調性とリーダーシップ

表現能力

英語の力

専門知識

実験・研究遂行能力

鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科博士前期課程
農学専攻

職 務 経 歴 書

(社会人入試)

受 験 番 号	※		
氏 名		志 望 専 攻	農学専攻
志 望 コ ー ス		志望教育研究分野	
期 間	勤務先 (所属部署)	職 務 の 内 容	
年 月～ 年 月			
年 月～ 年 月			
年 月～ 年 月			
年 月～ 年 月			
年 月～ 年 月			

※印欄は記入しないでください。

口述試験発表要旨

受験番号	※	氏 名	
志望分野			

※欄は記入しないでください。

これまでに学んだことをふまえて入学後取り組みたい研究の内容，背景，方法などについて記載してください。図表（白・黒）などを入れてもかまいません。また，全て，PCを用いて印字し提出してください。（本文：11または12ポイント）

見本

検定料振込依頼書

記入要領等

ご依頼日欄：振込年月日を記入してください。

振込先欄：山陰合同銀行鳥取営業部又は鳥取銀行湖山支店のどちらかを選び○印を付けてください。

ご依頼人欄：受験者本人の氏名(カナ欄及び漢字欄)を、丁寧に記入してください。

：住所欄は、郵便番号及び電話番号もご記入願います。

※ 募集区分に応じて所定の期間に振込みをしてください。

※ ATMは利用しないでください。また、手数料は振込者負担となりますのでご了承ください。

振り込み期間

* 下記の期間に振り込みをしてください。

推薦入試：令和8年5月28日(木)～令和8年6月9日(火)

社会人入試：令和8年5月28日(木)～令和8年6月9日(火)

一般入試：令和8年8月13日(木)～令和8年8月25日(火)

特別入試：令和8年12月3日(木)～令和8年12月15日(火)

※ここから切り離して使用してください。

電信扱

振込依頼書 (取扱店保存)

ご依頼日 年月日	電信扱	科目	
振込先 山陰合同銀行 鳥取営業部 普通 3908393 鳥取銀行 湖山支店 普通 0045136	金額 ¥ 300000	手数料	
受取人 コカッパイカケウジン 国立大学法人 鳥取大学	内訳		
ご依頼人 ※金融機関様へ 必ず依頼人の専攻コード及び氏名(カナ)を打電してください。 専攻コード 41 氏名(カナ) 氏名(漢字) (住所) 平	収納印または振替印		

検定料振込金 (兼手数料)

受取書 (本人保存)

ご依頼日 年月日	金額 ¥ 300000	振込先 山陰合同銀行鳥取営業部 普通 3908393 鳥取銀行湖山支店 普通 0045136	受取人 国立大学法人 鳥取大学 鳥取市湖山町南4-101 (電話) 0857-31-5029	ご依頼人 氏名(カナ) 氏名(漢字)	選抜区分 令和9年度鳥取大学大学院 持続性社会創生科学研究科博士前期課程 農学専攻入学者選抜試験	手数料 (消費税込)	入紙 収印 銀行 店
-------------	----------------	--	---	--------------------------	---	---------------	------------------

上記金額正に受取りました。

検定料振込済証明書 (大学提出用)

ご依頼日 年月日	金額 ¥ 300000	振込先 山陰合同銀行鳥取営業部 普通 3908393 鳥取銀行湖山支店 普通 0045136	受取人 国立大学法人 鳥取大学 鳥取市湖山町南4-101 (電話) 0857-31-5029	ご依頼人 氏名(カナ) 氏名(漢字)	選抜区分 令和9年度鳥取大学大学院 持続性社会創生科学研究科博士前期課程 農学専攻入学者選抜試験
-------------	----------------	--	---	--------------------------	---

※ 本票は、出願書類に貼り付けし、大学へ提出してください。